

第47回定時総会

全日本一般缶工業団体連合会

役員改選で会長に最上氏

副会長に清水氏

安藤氏が就任

全日本一般缶工業団体連合会は令和7年

6月5日、大阪・東淀川区東中島のホテル新大阪で第47回定時総会を開催した。出席者は9人。山田秀雄西日本組合事務局長の司会で進行。最上裕光副会長が開会の辞を述べ、清水雄一郎会長が挨拶したのち議長を務めた。提出議案の「令和6年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和7年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「全日本一般缶PR活動推進協議会の件」「運営委員選任の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「役員改選の件」は、選任制の方法で理事14人、監事2人が選出された。その後に関いた理事会で会長、副会長、専務理事が選任された。新役員は次の通り。

会 長

最上裕光（東日本組合理事長・最上CAN

（株）代表取締役）

副 会 長

清水雄一郎（西日本組合理事長・大阪製罐

（株）代表取締役社長・安藤宏行（中部組合理事長・日東製罐販売（株）代表取締役社長）

専務理事

伊藤信也（東日本組合事務局長）

理 事

竹内雅夫（東日本組合副理事長・金方堂松本工業（株）取締役会長）、水戸部伸寿（東日本組合副理事長・水戸部製缶（株）代表取締役社長）、神宮善太郎（東日本組合副理事長・（株）神宮製作所相談役）、中田則彦（東日本組合理事・エヌエス金属工業（株）顧問）、筒井久（東日本組合理事・（株）トーカーン代表取締役）、小西康晴（西日本組合副理事長・生野金属（株）代表取締役）、砂川秀樹（西日本組合理事・（株）ゼンユー代表取締役社長）、板垣毅（西日本組合理事・三国金属工業（株）代表取締役社長）、松永明人（中部組合副理事長・静岡製罐（有）代表取締役）、石川貴也（中部組合理事・側島製罐（株）代表取締役）

監 事

関根浩二（東日本組合理事・（有）須貝金属工業所代表取締役）、渋谷剛志（西日本組合副理事長・明和金属工業（株）代表取締役）

最後に安藤副会長が閉会の辞を述べ終了した。



ホテル新大阪にて

会長就任挨拶

全日本一般缶工業団体連合会 会長
最上CAN(株) 代表取締役

最上 裕光



このたび、6月5日に開催された定時総会において全日本一般缶工業団体連合会の会長を拝命いたしました最上CAN(株)の最上裕光でございます。伝統ある当会の会長職をお引き受けするにあたり、業界のさらなる発展に尽力する決意を新たにしております。

我々一般缶業界は、菓子、塗料、化学品、食品、日用品など多岐にわたる分野に製品を供給し、産業と暮らしを支える役割を果たしてまいりました。近年は、デザイン性や機能が求められる分野も増え、一般缶の可能性はますます広がっております。

一方で、私たちを取り巻く環境は急速に変化しています。深刻な人手不足

や中小企業における賃上げ対応など、経営上の課題は多岐にわたります。こうした状況に対し、ロボットや自動化装置の導入、AIによる業務の効率化といった技術の活用が不可欠です。業界としても知見を共有し、前向きに取り組んでまいりたいと考えております。あわせて、次代を担う人材の採用・育成や後継経営者の育成にも力を注ぎ、業界の持続的な発展に寄与してまいります。

今後とも、会員の皆様および一般缶業界に関連する皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

経歴

1961年東京都生まれ。1980年最上製缶(現最上CAN(株))入社。1996年8月同社代表取締役。

東日本一般缶工業協同組合役員歴

2005年5月理事。2013年5月常任理事流通委員長。2019年6月副理事長人材育成委員長。2023年5月理事

全日本一般缶工業団体連合会役員歴

2009年6月監事。2015年6月理事。2023年6月副会長。2025年6月会長。

専務理事就任挨拶

全日本一般缶工業団体連合会 専務理事
東日本一般缶工業協同組合 事務局長

伊藤 信也



令和7年6月5日開催の全日本一般缶工業団体連合会の理事会におきまして、専務理事を新たに拝命いたしました伊藤信也と申します。本年1月より本連合会事務局に加わり、野口前専務理事の後任としての引継ぎ準備を進めてまいりましたが、このたび正式に専務理事を拝命することとなりました。

私はこれまで、18リットル缶メーカーにおいて品質管理を中心に業務に従事し、製造現場の改善や製品品質の維持・向上に努めてまいりました。長年、モノづくりの現場で培ってきた経験を活かし、今後は本連合会の運営を通じて業界全体に貢献していければと考えております。

現在、我々製造業を取り巻く経済環境は、原材料価格やエネルギーコストの高騰、為替変動の影響、さらには人手不足といった厳しい状況が続いております。こうした中で、各企業が生き残りを図るだけでなく、業界として持続可能な発展を目指すためには、情報共有や連携の強化がこれまで以上に重要だと感じております。

協同組合や団体活動についてはまだ不慣れではございますが、会員の皆様からのご指導を賜りながら、一つひとつ学び、誠実に取り組んでまいります。今後ともご支援、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

経歴

東日本一般缶工業協同組合役員歴
2025年4月事務局長

全日本一般缶工業団体連合会役員歴

2025年6月専務理事



会員組合通常総会・理事会報告

東日本一般缶工業協同組合

理事長に最上裕光氏（再任）
副理事長に竹内雅夫氏（再任）
水戸部伸寿氏（再任）
神宮善太郎氏（新任）

東日本一般缶工業協同組合は令和7年5月23日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第47回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め29人。竹内雅夫副理事長の司会で進行し、中田則彦副理事長が開会を宣し、最上裕光理事長が挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和6年度事



第47回東日本一般缶総会のシーン

業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和7年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「令和7年度借入金残高の最高限度決定の件」いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「理事及び監事選挙の件」は、選考委員による指名推選の方法で理事12人、監事2人が選出された。最後に水戸部伸寿理事が閉会を告げ終了した。また、総会終了後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

最上裕光（広報委員長・最上CAN（株）代表取締役）

副理事長

竹内雅夫（技術・IT副委員長・金方堂松本工業（株）取締役会長）、水戸部伸寿（SDGs委員長・水戸部製作（株）代表取締役社長）、神宮善太郎（新任・営業流通副委員長・（株）神宮製作所相談役）

理事

中田則彦（広報副委員長・エヌエス金属工業（株）顧問）、櫻井秀行（技術・IT委員長・江戸川製罐（株）取締役）、関根浩二（交流副委員長・（有）須貝金属工業所代表取締役）、筒井久（営業流通委員長・（株）トーカン代表取締役）、小黒保満（交流委員長・日進製缶（株）代表取締役）、横川達也（新任・技術・IT副委員長・（株）東都製缶代表取締役）、吉田亜津史（新任・SDGs副委員長・東

邦金属工業（株）代表取締役）、廣瀨庄一郎（SDGs副委員長・（株）ヒロハマ代表取締役社長）

監事

久保田裕美（株）久保田製罐代表取締役）、高田剛（有）高田王冠製作所代表取締役）

副理事長就任挨拶

東日本一般缶工業協同組合 副理事長
 （株）神宮製作所 相談役

神宮 善太郎



令和7年5月23日開催の東日本一般缶工業協同組合の理事会におきまして、副理事長を新たに拝命いたしました株式会社神宮製作所の神宮善太郎でございます。平成15年5月より理事を務めさせていただきましたが、この度副理事長として新たな気持ちで組合活動に参加させていただきます。

弊社は製罐メーカーではございません。缶の天板、地板、キャップなどを製造販売させていたいております。製罐メーカーの皆様の御発展なくして弊社は成り立ちませんので、組合員各社の皆様の御発展を願いながら、これからも組合活動に取り組んでまいりたいと存じます。

引き続きのご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

経歴

1964年2月生まれ61歳。1986年明治大学卒業。1987年（株）神宮製作所入社。1999年（株）神宮製作所代表取締役社長就任。2019年（株）神宮製作所取締役会長就任。2025年7月相談役現在に至る。

東日本一般缶工業協同組合役員歴

2003年5月理事。2005年5月監事。2007年5月理事。2021年5月常任理事。2023年5月理事。2025年5月副理事長
 全日本一般缶工業団体連合会役員歴
 2021年6月理事

西日本一般缶工業協同組合

理事長に清水雄二郎氏（再任）
副理事長に小西康晴氏（再任）
渋谷剛志氏（再任）

西日本一般缶工業協同組合は令和7年5月22日、大阪市北区「ANACPホテル」で第57期通常総会を開催した。出席者は委任状を含め18名。清水雄一郎理事長が議長に選任され、議事進行。「令和6年度事業並びに決算報告書の承認の件」「令和7年度予算案並びに事業計画承認の件」は、いずれも原案通り可決承認された。任期満了に伴う「役員改選の件」は、指名推選で行われ、理事9人、監事2人が選出された。小西康晴副理事長の閉会の辞で終了し

た。総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

清水雄一郎（大阪製罐(株)代表取締役社長）

副理事長

小西康晴（生野金属(株)代表取締役）、渋谷剛志（新任・明和金属工業(株)代表取締役社長）

理事

渡邊達也（江戸川製罐工業(株)代表取締役）、岩橋 徹（(株)ライトハウス金属工場代表取締役）、下宮正裕（下宮金属工業(株)代表取締役）、有山健一（エース精器(株)代表取締役社長）、板垣 毅（三国金属工業(株)代表取締役社長）、砂川秀樹（(株)ゼンユー代表取締役社長）

監事

中山裕文（中山製缶(株)代表取締役社長）、山本浩之（山雄製缶工業(株)代表取締役）
総会終了後懇親会に移り、出席組合員に加え、賛助会員14名の方が来賓として出席、懇親を深めた後、散会した。



第57回西日本組合通常総会

中部製罐工業協同組合

理事長に安藤宏行氏（再任）

副理事長に松永明人氏（再任）

中部製罐工業協同組合は令和7年5月16日、名古屋市中村区のOKBハーモニープラザで第75回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め7人。安藤宏行理事長が開会を宣し、挨拶したのち議長となり議事進行。上程された「令和6年度事業報告・収支決算報告・剰余金処分案の件」、「令和7年度事業計画ならびに収支予算承認の件」、「経費の賦課及び徴収方法の決定に関する件」はいずれも原案通り可決承認された。「理事及び監事任期満了に伴う役員改選の件」は指名推選で行われ、理事6人、監事1人が選出された。最後に安藤議長が閉会を告げ終了した。総会後の理事会で理事長及び副理事長が選出された。新役員は次の通り。

理事長

安藤宏行（日東製罐販売(株)代表取締役社長）

副理事長

松永明人（静岡製罐(有)代表取締役社長）

理事

石川浩章（大和容器(株)代表取締役社長）、池田祥三（興和製缶(株)代表取締役社長）、小西康晴（セクタープレス(株)代表取締役）、石川貴也（新任・側島製罐(株)代表取締役）

監事

近藤正臣（社会福祉法人ライトハウス名古屋金属工場代表）

西日本一般缶工業協同組合

合同部会を開催



合同部会参加者の皆さん

西日本一般缶工業協同組合は令和7年6月2日大阪・天王寺区石ヶ辻町のホテルアウイーナ大阪で合同部会を開催した。

出席者は7人。内容は次の通り。

1 各社の近況報告

本年2月以降の各社の近況報告について

・鋼材値上げ及び一般副資材等の値上がりの対応は若干の積み残しはあるが、ほぼ終了している。

工場関係でパート・派遣の人員確保について

・各社各々対応に苦慮している。また種々の方法で対応を模索。

2 全国流通委員会・部会協議会の討議事項の事前打合せ

場所は『ホテル新大阪』406号会議室

・『新しい取組事例について』のテーマで大阪製罐清水社長・生野金属 小西社長が講演を行う。

その後、グループ討議を行う

・討議のテーマは、各社の最重要課題について・価格転嫁後の近況・コストアップ・それを吸収するための自社努力・物流2024問題の影響をグループ別に討議を行う。

3 その他

工場見学会報告

・2月18日日本製鉄(株)名古屋製鉄所の見学会に、組合員含め27名が参加。
・工場概要説明のあと、高炉の一部、連続焼鈍処理設備、クロムめっき設備、熱間圧延を見学した。

職場における熱中症対策等について

・エアコンの増設や空調等を行っている。
・水分補給や身体への配慮が必要と思われる。

関西地区の大阪万博について

・既に足をはこんだ人もいますが、これから見学する人も多い。
・若干ではあるが、缶の需要の増に繋がっている。

一般缶イノベーション フォーラム2025を開催



特別講演

株式会社
古田土経営税理士法人古田土会計
代表取締役社長
鈴木知朗氏

テーマは 「中小企業の未来を考える」 一人が集まる会社づくりー

全日本一般缶工業団体連合会は令和7年7月11日、東京・千代田区大手町のLEVVEL XXI 東京會館で「一般缶イノベーションフォーラム2025」を開催し、会員会社など49社・118人が参加した。渋谷剛志運営委員が司会を務め、主催者を代表し最上裕光会長が「イノベーションフォーラムは、『二歩、半歩先』を見据えることを目的としています。今日は視点を換え、我々が今直面している課題、人材育成や教育、賃上げ、社員の確保といった現実的な問題に焦点を当て、改めて足元を見直す機会としました。この学びがそれぞれの会社経営の一助となり、長年積み重ねてこられた事業を

次の世代へと引き継いでいく力になることを期待しております。さらに若い承継者の育成や業界全体の活性化にもつながることを願います。」と挨拶した。

第1部は株式会社古田土経営税理士法人古田土会計鈴木知朗代表取締役社長が「中小



来賓挨拶
鍋島 学 金属課長



日本製鉄(株)
薄板事業部ブリキ国内室
岸川 洋一郎 室長



司会者氏
渋谷 剛志

で、ちよつとでも一つでも行動に移せば本日の講演に答えることになる。」と挨拶を行い散会した。

企業の未来を考える」(人が集まる会社づくり)と題し特別講演を行った。鈴木氏は企業のビジョンを経営企画書として言語化・体系化し、実行可能なかたちで具現化する支援を行っており、これまでに多数の中小企業の変革を後押しして来られ、今回の講演では、人材採用・定着化の取り組み、慢性的な人材不足の現状打破、生産性向上を実現する現場の工夫、社員のモチベーションを高める仕組みづくりなど、現場のリアルな事例を紹介しながら「人がやめない会社」「人が育つ会社」に共通する要素について身近な視点で解説。終わりに「経営者の皆さんには、今の気持ちを言葉にして伝え、社員と良い関係を築きながら、誰もが働きやすい職



主催者挨拶
最上 裕光 会長

場づくりを目指していただきたい。」と結んだ。

続く第2部の交流パーティーでは、来賓を代表し経済産業省製造産業局金属課の鍋島学課長が「米国の関税問題では未解決であり不安と心配をお掛け致していますが、一般缶の良さは十分に理解しています。消費者に近いこともあり景気の変動に影響されやすいですが、市場開拓を進められて成長分野と成長して頂きたい。」と挨拶した。続いて日本製鉄(株)薄板事業部ブリキ国内室の岸川洋一郎室長が乾杯の発声に先立ち本日の乾杯用に用意した缶ビールについて、「3年前に終売となったスチール缶が、グリーンスチールの社会的な貢献に賛同いただいた、門司港ビールのご協力で復活。年間15万缶のスチール缶の採用となった。」そのあと、グリーンスチールについての説明をし、挨拶とした。

中締めでは、清水雄一郎副会長が「この難しい時代にやるべきことがたくさんあるが、それぞれが自社に持ち帰って、どう言う取り組みをするかが大事

工場 日本製鉄(株) 名古屋製鉄所 見学会

西日本一般缶工業協同組合

(株)ライトハウス金属工場 吉村 晨

令和7年2月18日西日本一般缶工業協同組合による日本製鉄株式会社名古屋製鉄所工場見学会が開催され、組合員総勢8社27名が参加致しました。

当日は8時30分大阪モード学園前に集合し、バスで移動。12時50分に到着致しました。到着後、ゲストルームにて名古屋製鉄所の工場概要の説明をしていただきました。

同所は632万㎡の広大な土地に従業員1万人以上の方が従事しているとのことでした。

見学はマンテルより始まりました。高炉の一部であるマンテルを身近で見たときに鉄を製造する事がいかに偉大なことであるのかと体感出来ました。

マンテルの内側には耐熱煉瓦を使用しており1200度の熱にも耐えるように工夫をされておりました。

続いて2CAPL(連続燃鈍処理技術)では冷延作業の効率を大きく向上させ一ヶ月におよそ4万トンのコイルを製造しているとのことでした。同じ建物内にあるクロムめっき設備では毎分400mの速度で加工を行っており、こちらではコントロール室にて膜厚、均一性、欠陥の有無を製品すべてに外面検査機を用いて行っており、最後には人の手による検品を行う徹底した品質管理に感銘を受けました。

最後見学したHOT(熱間圧延)の現場では、建物に入ると冷え込んだ外気温とは

異なり皮膚が焼ける様な熱気を感じた事を覚えています。

こちらでは長さ8mほどのスラグをおよそ1000mの長さに加工作り膨大なエネルギーを使用する光景に圧巻の一言でした。

今回、名古屋製鉄所見学では『鉄は国家なり』の言葉をすぐに理解出来ました。

また、同製鉄所では環境に配慮した製造を行っており、工場内で使用する水のリサイクル率は90%と非常に高く、徹底した排ガスの処理や郷土の森づくりなど『地域の皆様に愛され、地域に皆様と共に成長する製鉄所』のキャッチフレーズの通りでありました。また中部経済圏での唯一の一貫製鉄所でもあります。そのため品質の変化があればいち早く対応可能な点が、同製鉄所ならではの強みであり、これこそが『ISO』認証取得につながる高度な品質管理体制の根幹だと感じました。

今回、ご対応頂きました日本製鉄株式会社名古屋製鉄所の皆様、ならびに見学会を企画運営いただいた西日本一般缶工業協同組合の皆様、心より御礼申し上げます。貴重で有意義な学びの機会を誠にありがとうございました。



見学会参加の皆さん

全日本一般缶工業団体連合会

最後に清水雄一郎副会長が閉会の辞を述べ終了した。

このあと4グループに別れ「各社の最重要課題(困りごと、人材確保、教育、賃上げ)」「価格転嫁後の近況」「コストアップ対応の自社努力」「物流2024問題対応」についてグループ討議に入り、まとめとして、Aグループ長の(株)トカン筒井久氏、Bグループ長の(株)ゼンユー森本茂氏、Cグループ長の齋藤製罐(株)齋藤光由氏、Dグループ長の(株)ライトハウス金属工場金子健介氏がそれぞれ討議結果を報告した。



活発なグループ討議中の会場

第48回全国流通委員会・部会協議会を開催

全日本一般缶工業団体連合会は令和7年6月5日、大阪・東淀川区東中島のホテル新大阪で第48回全国流通委員会・部会協議会を開催した。今回は西日本組合の当番で東日本組合、中部製罐組合、西日本組合から13社19人が出席した。西日本組合の山田秀雄事務局長が進行役を務めた。

始めに特別講演、テーマ「大阪製罐(株)と生野金属(株)の新しい取組事例について」と題し、生野金属株式会社代表取締役小西康晴氏による講演「経営デザインでカラコンロン」では、経営デザインを学びながら、缶の販売シヨップの立ち上げを通じて社内の活性化に取り組んだ事例を紹介、次に大阪製罐株式会社代表取締役社長清水雄一郎氏による講演「お菓子のミカタとカンカン工場の草原カフェ」では、一般缶の販売手法の展開、新工場建設(工場隣接地の取得を含む)、さらにチームラボとのコラボレーションを通じた地域貢献の取り組みについて紹介した。

続いて全体会議に入り、東日本組合の最上裕光理事長、中部組合の安藤宏行理事長、西日本組合の清水雄一郎理事長がそれぞれ近況を報告した。

このあと4グループに別れ「各社の最重要課題(困りごと、人材確保、教育、賃上げ)」「価格転嫁後の近況」「コストアップ対応の自社努力」「物流2024問題対応」についてグループ討議に入り、まとめとして、Aグループ長の(株)トカン筒井久氏、Bグループ長の(株)ゼンユー森本茂氏、Cグループ長の齋藤製罐(株)齋藤光由氏、Dグループ長の(株)ライトハウス金属工場金子健介氏がそれぞれ討議結果を報告した。

第44回優良従業員表彰式を開催



東日本一般缶工業協同組合

最上理事長から 優良従業員9人に 表彰状を授与

東日本一般缶工業協同組合は令和7年2月21日、東京・中央区の明治座「菊の間」で第44回優良従業員表彰式を開催した。

表彰式は神宮善太郎運営委員長の司会で進行。竹内雅夫副理事長が開会の辞を述べた。続いて最上裕光理事長が受賞者に激励の挨拶を行ったのち、組合員各社から推薦された優良従業員9人に表彰状と記念品が手渡された。このあと、東邦金属工業(株)の本山正幸部長が受賞者の代表で謝辞を述べた。

来賓として出席した東京都産業労働局商工部経営支援課の中島裕貴課長、東京都中小企業団体中央会の竹田憲明総務課長からそれぞれ祝辞があった。

続いて司会者から同組合の上部団体である全日本一般缶工業団体連合会清水雄一郎会長からの祝電が披露されたあと、水戸部伸寿副理事長が閉会の辞を述べ表彰式は終了した。最後に出席した受賞者らは記念撮影を終えて、明治座吉幾三特別講演を楽しんだ。



受賞者は以下の通り。(敬称略)

雷 邦章(金方堂松本工業(株))、本山正幸(東邦金属工業(株))、滝沢映二(同社)、木村考志(日進製缶(株))、渡邊春菜(株)ヒロハマ)、武田光子(同社)、宮崎俊雅(水戸部製缶(株))、杉山飛朗(同社)、大森健二(同社)

令和6年12月～令和7年5月までの一般缶生産出荷実績

(単位:t)

	年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他	
経済産業省データ	6. 12	4,136 (5,093)	4,243 (5,495)	0 (21)	10,187 (11,991)
	7. 1	3,678 (3,597)	3,737 (3,838)	20 (2)	10,043 (10,024)
	2	3,639 (3,908)	3,661 (3,921)	24 (20)	9,997 (9,981)
	3	3,960 (3,716)	3,958 (4,069)	21 (20)	9,978 (9,608)
	4	4,232 (4,055)	4,047 (3,453)	1 (1)	10,161 (10,200)
	5	3,625 (3,687)	3,459 (3,915)	0 (20)	10,308 (9,950)

	年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他	
連合会データ	6. 12	3,039 (3,324)	3,090 (3,612)		7,735 (7,831)
	7. 1	2,681 (2,860)	2,761 (3,213)		7,579 (7,467)
	2	2,588 (2,821)	2,576 (2,919)		7,582 (7,467)
	3	2,744 (2,676)	2,734 (2,759)		7,592 (7,451)
	4	2,739 (2,940)	2,610 (2,802)		7,727 (7,566)
	5	2,571 (2,831)	2,466 (2,820)		7,886 (7,566)

()内は前年同月実績

経済産業省データは生産動態統計鉄鋼月報より転載

全日本一般缶工業団体連合会

エコプロ2025に 共同出展します!



スチール缶について学ぶ来場者

会期

会場

令和7年
12月10日(水)
～12日(金)
10:00～17:00

東京
ビッグサイト
東ホール

全日本一般缶工業団体連合会はエコの最前線が集結し、持続可能な未来を拓く社会課題解決に向けた展示会「エコプロ2025」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展します。

本展には環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体など環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集います。

この出展を通じて、さまざまな容器包装材がある中で、2023年度リサイクル率が93.5%(2011年度から13年連続90%以上維持し、2025年迄に「93%以上維持する。」という自主行動計画の目標を達成)を誇る一般缶(スチール缶)は循環型社会の優等生であることを広くPRします。



東京都鋳力地金商業 協同組合

理事長 松苗昭文
東京都中央区日本橋大伝馬町一七
電話 〇三(三六六三) 八三三七
FAX 〇三(三六六三) 八三五八
(順不同)

金方堂松本工業株式会社

代表取締役社長 松本旭央
東京都台東区東上野一―二八―一二
電話 〇三(三八三二) 一一九一
FAX 〇三(三八三二) 七一一四

東邦金属工業株式会社

代表取締役社長 吉田亜津史
東京都江戸川区松島四―三七―六
電話 〇三(三六五四) 八九一一
FAX 〇三(三六五四) 七三四八

奥村製罐株式会社

代表取締役 奥村清司
京都府綴喜郡井手町大字多賀小字
西松ヶ花一
電話 〇七七四(八二) 二〇七八
FAX 〇七七四(八二) 四三二四

日本製鉄株式会社

代表取締役社長兼COO 今井 正
東京都千代田区丸の内二―六―一
FAX 〇三(六八六七) 四九九六

全日本一般缶工業団体連合会

会長 最上 裕光
副会長 安藤 宏行
副会長 清水雄 一郎
東京都台東区浅草橋五―四―五
電話 〇三(五八〇九) 三二三六

水戸部製缶株式会社

代表取締役社長 水戸部伸寿
東京都千代田区神田和泉町
電話 〇三(三八六六) 一一六六
FAX 〇三(三八六六) 二三八八

株式会社ヒロハマ

代表取締役社長 廣濱庄一郎
東京都墨田区石原二―二八―一一
電話 〇三(三六二五) 一六八〇
FAX 〇三(三六二五) 一六八八

下宮金属工業株式会社

代表取締役 下宮正裕
大阪府堺市堺区南島町三―一三一
電話 〇七二(二三三) 八一二〇
FAX 〇七二(二三三) 八一四〇

JFEスチール株式会社

代表取締役社長 広瀬政之
東京都千代田区内幸町二―二―三
電話 〇三(三五九七) 三一一一

東日本一般缶工業協同組合

理事長 最上 裕光
東京都台東区浅草橋五―四―五
電話 〇三(五八〇九) 三二三六
FAX 〇三(三八六四) 〇九一一

株式会社神宮製作所

代表取締役 神宮芳次郎
千葉県野田市上三ヶ尾二六―一
電話 〇四七(一二五) 一二六一
FAX 〇四七(一二五) 三六三七

大阪製罐株式会社

代表取締役社長 清水雄一郎
大阪府東大阪市岩田町二―三―二八
電話 〇六(六七二三) 五五四五
FAX 〇六(六七二五) 三四七〇

株式会社ゼンユー

代表取締役社長 砂川秀樹
大阪府大阪市淀川区加島
電話 〇六(六三〇九) 四〇三一
FAX 〇六(六三〇二) 二一〇〇

東洋鋼板株式会社

代表取締役社長 甲斐政浩
東京都品川区東五反田二―一八―一
電話 〇三(四五三二) 六八六〇
FAX 〇三(三三八〇) 八一六〇

西日本一般缶工業協同組合

理事長 清水雄 一郎
大阪府大阪市北区天神橋
電話 〇六(六三三三) 一九七三
FAX 〇六(六三三三) 一九六七

江戸川製罐株式会社

代表取締役 岩田明義
東京都江戸川区平井五―五五―一
電話 〇三(三六一二) 四一三一
FAX 〇三(三六一七) 五〇三四

生野金属株式会社

代表取締役 小西康晴
大阪府高石市高砂三―二四
電話 〇七二(二六八) 〇七七七
FAX 〇七二(二六八) 〇七八二

光工業株式会社

代表取締役社長 吉田龍一
広島県東広島市志和町冠
電話 〇八二(四三三) 五五〇一
FAX 〇八二(四三三) 五五五三

日本製罐株式会社

代表取締役社長 西尾文隆
埼玉県さいたま市北区吉野町
電話 〇四八(六六五) 一二七五
FAX 〇四八(六五二) 九〇三一

中部製罐工業協同組合

理事長 安藤 宏行
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九
電話 〇五六四(五一) 一五六一
FAX 〇五六四(五一) 一五六三

工又エス金属工業株式会社

代表取締役社長 安生知基
茨城県つくば市緑ヶ原四―一六
電話 〇二九(八四七) 七二二〇
FAX 〇二九(八四七) 六七七九

明和金属工業株式会社

代表取締役 渋谷剛志
大阪府高石市取石七―五―一六
電話 〇七二(二七四) 一二〇一
FAX 〇七二(二七四) 六三六五

日西製罐株式会社

代表取締役 矢谷満里子
大阪府大東市御領三―五―二〇
電話 〇七二(八七四) 〇九七一
FAX 〇七二(八七五) 四二五二

全日本金属印刷工業 協同組合連合会

会長 菅谷誠一
東京都墨田区業平一―一―一六
電話 〇三(三六二六) 二四一一
FAX 〇三(三六二六) 二五〇二

最上CAN株式会社

代表取締役 最上 裕光
埼玉県久喜市清久町二―一三
電話 〇四八〇(九六) 一六九〇
FAX 〇四八〇(九六) 一七四三

株式会社東都製缶

代表取締役 横川達也
埼玉県吉川市土場九三
電話 〇四八(九八一) 〇四七一
FAX 〇四八(九八一) 〇四七六

江戸川製罐工業株式会社

代表取締役 渡邊達也
大阪府大阪市鶴見区今津北
電話 〇六(六九六八) 六七六一
FAX 〇六(六九六二) 三二五八

三国金属工業株式会社

代表取締役社長 板垣 毅
大阪府豊中市豊南町西四―七―二〇
電話 〇六(六三三二) 〇二五一
FAX 〇六(六三三四) 〇二五五



高野興業株式会社
代表取締役 高野康弘
東京都墨田区本所一―二―三
電話 〇三(三六二二) 一一六六
FAX 〇三(三六二二) 六二六四

株式会社MOBY
代表取締役 石原拓大
千葉県市川市塩浜一―一四
電話 〇四七(三〇六) 〇二二〇
FAX 〇四七(三〇六) 〇二二九

**株式会社
城北鋳力印刷工業所**
代表取締役 竹腰忠臣
千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇―一―
電話 〇四(七一八) 二六一一
FAX 〇四(七一八) 二七七九

是松鋼商株式会社
代表取締役社長 是松一郎
大阪府東大阪市楠根二丁目六―三
電話 〇六(六七四八) 二三六一
FAX 〇六(六七四八) 〇四〇〇

山雄製缶工業株式会社
代表取締役 山本浩之
大阪府大阪市北区大淀中
電話 〇六(六四五) 五一四一
FAX 〇六(六四五) 〇八二一

富安株式会社
代表取締役 川合正明
東京都墨田区太平四―五―一五
電話 〇三(五六一一) 七七七〇
FAX 〇三(五六一一) 七七六〇

大成ブリキ印刷株式会社
代表取締役社長 中田正和
茨城県稲敷郡河内町長竿
電話 〇二九七(八六) 二二〇一
FAX 〇二九七(八六) 二四二〇

株式会社江連金属印刷所
代表取締役 江連一
千葉県松戸市上本郷八一
電話 〇四七(三六二) 〇一三五
FAX 〇四七(三六二) 八七一五

三幸商事株式会社
代表取締役社長 武田有広
大阪府大阪市西区北堀江
電話 〇六(六五四一) 九三三一
FAX 〇六(六五四一) 三五八八

有限会社山野初製缶所
代表取締役 木下光美
大阪府八尾市太田七―一〇
電話 〇七二(九四八) 〇五五八
FAX 〇七二(九四八) 二八五五

中村商事株式会社
代表取締役 中村 定
東京都千代田区神田和泉町一―七―
電話 〇三(五六八七) 五九六六
FAX 〇三(五六八七) 六一五五

東都金属印刷株式会社
代表取締役 菅谷誠一
千葉県船橋市小野田町一五二―三
電話 〇四七(四五七) 五四六一
FAX 〇四七(四五七) 七三三八

新里機工株式会社
代表取締役 金澤幸一
埼玉県川口市東領家四―七―一
電話 〇四八(二九一) 九〇九七
FAX 〇四八(二九一) 九〇九八

西部容器株式会社
代表取締役 川島大吾
大阪府摂津市別府二―三―一八
電話 〇六(六三四九) 一六五一
FAX 〇六(六三四九) 七二二八

**株式会社ライトハウス
金属工場**
代表取締役 岩橋 徹
大阪府大阪市鶴見区今津中
電話 〇六(六九六三) 〇四四一
FAX 〇六(六九六八) 二二九八

明邦鋼業株式会社
代表取締役社長 藪内敏行
埼玉県越谷市新川町一―一四五
電話 〇四八(九八七) 〇七〇一
FAX 〇四八(九八七) 〇七三〇

富安金属印刷株式会社
代表取締役社長 菊井洋祐
埼玉県草加市苗塚町五七七
電話 〇四八(九二五) 一五八一
FAX 〇四八(九二八) 二六二〇

株式会社N・P・W技研
代表取締役 山本亮太
三重県伊勢市佐八町八九四
電話 〇五九六(三九) 一一三三
FAX 〇五九六(三九) 一一三六

**株式会社
愛罐コーポレーション**
代表取締役 菅井秀容
東京都渋谷区本町二―三九―一四
電話 〇三(五三〇四) 五五一五
FAX 〇三(五三〇四) 五五一六

日東製罐販売株式会社
代表取締役社長 安藤宏行
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九
電話 〇五六四(五一) 一五六一
FAX 〇五六四(五一) 一五六三

スチールリーフ株式会社
代表取締役社長 茂木孝之
東京都葛飾区亀有五一―四八―一五
電話 〇三(三六二〇) 八〇三〇
FAX 〇三(三六二〇) 八〇六〇

株式会社日本金属印刷所
代表取締役 若松幹雄
東京都墨田区業平三―一〇―九
電話 〇三(三六二五) 六一〇一
FAX 〇三(三六二五) 六一〇四

松本金属工業株式会社
代表取締役 松本勝俊
大阪府大阪市北区
電話 〇六(六三三三) 〇九四三
FAX 〇六(六三三三) 七六四〇

大貫金属工業株式会社
代表取締役 大貫雄一
東京都葛飾区東新小岩
電話 〇三(三六九二) 六一七九
FAX 〇三(三六九二) 六一七九

静岡製缶有限会社
代表取締役 松永明人
静岡県静岡市駿河区豊田二―八―八
電話 〇五四(二八七) 〇一三三
FAX 〇五四(二八七) 〇五〇五

エイコー株式会社
代表取締役 菊井 治
埼玉県草加市苗塚町五七七
電話 〇四八(九二二) 八三七三
FAX 〇四八(九二二) 八三七五

二橋プリント株式会社
代表取締役 二橋英之
埼玉県三郷市彦川戸一―三八―六
電話 〇四八(九五三) 二二六二
FAX 〇四八(九五三) 五四二一

株式会社井上博商店
代表取締役社長 井上歩美
大阪府大阪市住吉区万代東
電話 〇六(六六九二) 一一二五
FAX 〇六(六六九二) 一一二七

**株式会社
セゾン保険サービス**
代表取締役社長 渡邊美彦
東京都豊島区東池袋四―二―一
電話 〇三(三九八八) 八三二二
FAX 〇三(三九八八) 六九八四



千代田第二工業株式会社
代表取締役社長 鈴木 信夫
東京都狛江市岩戸北三二一九
電話 〇三(三四八)四二二
FAX 〇三(三四三)〇四三七

東日本一般缶工業協同組合
CPSM会

令和7年4月23日筑波カントリークラブ西コースで第76回CPSM会を開催した。参加者は23人。
上位入賞者は次の通り。

優勝	阿部 忠司氏 (大成ブリキ印刷)	50	48	98	24	74
二位	菅井 秀容氏 (愛蔵コーポレーション)	42	50	92	16	76
三位	大貫 雄一氏 (大貫金属工業)	50	51	101	21	80
シニア枠	吉田 亜津史氏 (東邦金属工業)	58	55	113	28	85



CPSM会 優勝
阿部 忠司氏(右側)

次回は令和7年11月12日に開催予定。

西日本一般缶工業協同組合
缶友会ゴルフ会

令和7年5月14日奈良県の奈良国際ゴルフ倶楽部で、第164回のゴルフ会を開催した。
上位の入賞者は次の通り

優勝	是松 一郎氏 (是松鋼商)	52	46	22.8	75.2
二位	菊井 研祐氏 (富安金属印刷)	44	43	11.8	75.2
三位	大久保 出氏 (日東金属工業)	42	47	13.2	75.8



缶友会ゴルフ会 参加者の皆様

**令和7年2月から
7月までの行事**

東日本一般缶工業協同組合

- 令和7年
2/21 第44回優良従業員表彰式
- 3/5 東京中央会
- 3/6 「組合届出書類作成講習会」
東京中央会
- 「中小企業がでるDXの始め方
セミナー」
東京中央会
- 3/12 令和6年度下期 情報連絡員
報告会

CPSM会会議

3/24 事務局長協会「69回定期総会」

3/26 監事会

4/11 PR委員会SDGsチーム

4/16 第1回運営委員会ハイブリッド

4/16 第1回理事会(役員会)

4/16 (ハイブリッド)

4/16 事務局員歓迎会

4/23 第76回CPSM会

5/23 正副理事長会議

5/23 第47回通常総会

6/10 東京都鉄二健保組合

7/11 「算定基礎説明会」

7/17 第2回理事会

7/17 東京中央会

「組合役職員講習会」

西日本一般缶工業協同組合

令和7年
3/25 役員会

5/14 缶友会ゴルフ

5/22 第57期通常総会

6/2 合同部会

全日本一般缶工業団体連合会

令和7年
3/6 「生産性向上等に関する
政府の支援策」業界向け説明会
(Teams)

3/13 第3回理事会(役員会)

3/13 第3回全日本一般缶PR活動
推進協議会

4/3 第1回全国流通委員会・部会
協議会運営委員会(Zoom)

4/3 「一般缶イノベーションフォーラム
2025」第1回運営委員会
(Zoom)

4/14 「一般缶イノベーションフォーラム
2025」第2回運営委員会
(Zoom)

4/18 スチール缶連絡協議会

5/13 会計監査

5/27 第1回理事会(役員会)(Zoom)

6/3 「一般缶イノベーションフォーラム
2025」第3回運営委員会
(Zoom)

6/5 第47回定時総会

6/5~6 第48回全国流通委員会・
部会協議会・大阪製罐(株)工場
見学会

7/9 全国十八リットル缶工業組合
連合会「第25回フォーラム18」

7/11 「一般缶イノベーションフォーラム
2025」

7/30 スチール缶連絡協議会

**令和7年8月から
令和8年1月までの行事予定**

東日本一般缶工業協同組合

令和7年
9/18 第3回理事会(役員会)

9/18 人材育成委員会主催会議

11/12 第77回CPSM会

11/21 第4回理事会(役員会)

11/21 流通・交流委員会主催会議

11/21 忘年会

西日本一般缶工業協同組合

令和7年
8/1 役員会

9/17 大阪府中央会大会

10/中旬 4S会ゴルフ

10/下旬 缶友会ゴルフ

11/中旬 合同部会

12/5 役員会

全日本一般缶工業団体連合会

令和7年
9/未定 経済産業省金属課

「令和7年度般缶業況ヒアリング」
12/10~12 「エコプロ2025」共同出展

令和7年

1/未定 三役年始挨拶回り

1/14 全国十八リットル缶工業組合
連合会「新年賀詞交換会」

1/15 第2回理事会(役員会)

1/15 令和7年新年賀詞交歓会

組合伝言板

《代表者交代》

(東日本組合員)
代表取締役 安生知基氏
令和7年7月

《加入会員》

(東日本組合員)
伊藤製缶所(有) 令和6年11月22日

《脱退会員》

(東日本組合員)
古茂田工業(株) 令和7年3月31日

(東日本組合員)
昭和プラスチック(株) 令和7年3月31日

《社名変更》

令和7年5月1日
(株)SANKA製罐事業部(旧杉浦製罐(株))

令和7年7月1日
田中産業(株)(旧MGS(株))

《住所変更》

中條製缶株式会社
〒382-0901(旧382-0071)

令和7年4月1日より

